第２号様式（第５条関係）

実施計画

１　認定を受けようとする者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 名称 |  |
| フリガナ |  |
| 代表者名 |  |
| 本店（本社）所在地 |  |
| 市内事業所所在地 | ※　本店（本社）が富士市内にない場合に記載してください。 |
| 設立年月日 | 　　　　年　　月　　日 |
| 資本金 | 　　　　　　　　　　千円 |
| 従業員数 | 常用：　　　人、　臨時：　　　人、　合計：　　　　人 |
| 業種 |  |
| 事業内容 |  |
| 電話番号 |  |
| ＦＡＸ番号 |  |
| ホームページＵＲＬ | http:// |
| 電子メールアドレス |  |
| 担当者 | 部署名 |  |
| 役職・氏名 |  |

２　新商品等の内容

⑴　概要

|  |  |
| --- | --- |
| （フリガナ）新商品等の名称 |  |
| 販売開始時期 | 　　　　年　　月　　日 |
| 販売価格 | １単位当たり　　　　円（税抜実売価格）（単位：　　） |
| 新商品等の概要 | （新商品等の用途、機能、特徴、販売実績等について簡潔に記入してください。） |
| 知的財産権の取得、出願等 |  |
| 開発協力機関 | （新商品等の開発等に当たり、協力を受けた機関がある場合は、その名称を記入してください。） |
| 経営革新計画の承認状況 | （新商品等について、経営革新計画の承認を受け、当該計画に基づいて開発した場合は、記入してください。）□静岡県□その他（　　　　　　　）計画の期間：　　年　月　日　　から　　年　月　日まで計画承認日：　　年　月　日 |
| 過去３年間の売上状況※　当該商品等に係る売上げ分のみを記入してください。※　創業から３年未満の場合、経年分のみ入力してください。 | 決　算　期 | 　年　　月期 | 　年　　月期 | 　年　　月期 |
| 売上数量 |  |  |  |
| 売　上　高 |  |  |  |

⑵　新商品等の新規性・独自性等

|  |  |
| --- | --- |
| 新規性 |  |
| 独自性 |  |
| 優位性 |  |
| 技術の高度化、経営の能率の向上、住民生活の利便の増進に寄与する内容 |  |

⑶　新商品等の市場性

|  |  |
| --- | --- |
| 想定される顧客 |  |
| 想定される市場規模 |  |
| 新商品等の普及の見込 |  |
| 富士市での活用の可能性 | 〈活用の部署や場所〉 |
| 〈活用概要と効果〉 |

⑷　新商品等の生産・提供及び販売方法

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 今後３年間の生産目標及び生産時期 | 決算期 | 　　年　　月期 | 　　年　　月期 | 　年　　月期 |
| 生産数量 |  |  |  |
| 生産額 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 生産・提供の形態 | 【新商品、新事業（物品）の場合】　□自社生産　　□共同生産（自社割合　　％）　　□委託生産　※　委託生産の場合は、以下を記載してください。　委託生産先事業者名：　所　在　地：委託内容： |
| 【新役務、新事業（サービス）の場合】　□自社提供　　□一部委託提供　※一部委託の場合は、以下を記載してください。　委託先事業者名：　所　在　地：委託内容： |
| 生産・提供に必要な機械設備・機器等の概要 |  |
| 資材部品等の調達概要 |  |
| 新商品等の販売方法等 |  |
| その他特記事項 |  |

⑸　新商品等の生産・提供に必要な資金の額及びその調達方法

（単位：千円）

|  |
| --- |
| 資金需要額（内訳） |
| 区　　分 | 年　月期 | 年　月期 | 年　月期 | 備　考 |
|  | ①原材料費 |  |  |  |  |
| ②機械装置・工具器具費 |  |  |  |  |
| ③外注加工費 |  |  |  |  |
| ④技術指導受入費 |  |  |  |  |
| ⑤直接人件費 |  |  |  |  |
| ⑥広報宣伝費 |  |  |  |  |
| ⑦広報宣伝費 |  |  |  |  |
| 合計（ａ） |  |  |  |  |
| 資金の調達方法（内訳） |
| 区　　分 | 年　月期 | 年　月期 | 年　月期 | 備　考 |
|  | ①自己資金 |  |  |  |  |
| ②借入金 |  |  |  |  |
| ③投資 |  |  |  |  |
| ④補助金 |  |  |  |  |
| ⑤その他 |  |  |  |  |
| 合計（ｂ） |  |  |  |  |

【記載要領】

　１　合計（ａ）と（ｂ）は一致すること。

　２　資金調達方法のうち、②借入金、③投資については、その機関の名称を、④補助金については具体的補助事業名を、備考欄に記入すること。

　　３　申請時点から、向こう３年間の決算期について記入すること。

⑹　関係法令違反の有無

|  |  |
| --- | --- |
| 無 |  |
| 有 | 法令名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |